

## 2021 年度

### ニチイキッズ毛利町保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2022年1月21日（金）～2月4日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2022年2月21日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「思いっきりあそぶ」「思いっきり学ぶ」ということを意識し職員自らが楽しみ子ども達の気持ちを考えながら保育を行った。
子どもの発達援助	子どもがやろうとする意欲を見守り、その子に応じた援助や言葉かけを行うようにした。職員間でも子どもの今の状態やその子に対する援助の仕方を共有した。
保護者に対する支援	降園の際に保護者の方にその日の様子（出来た事やちょっとしたエピソード）を伝えたり保護者の育児の悩みや迷いなどを傾聴し、アドバイスと一緒に考えたりした。また行政機関との連携も大切にしてきた。
保育を支える組織的基盤	細かな情報共有を行うために課題があれば早急に対応するように努めた。（少しの時間でもミーティングや園日誌等いろいろな方法でいかに全員に早く伝えるかを意識してきた）

総評
<p>自分が行ってきた保育を振り返り子ども達の気持ちに寄り添っていたか良いところや課題、改善点を次にどのようにつなげていくか課題などについては具体的に今実践していること等の共有も行った。</p> <p>コロナ禍での保育は子ども達の健康や自身の体調管理、衛生面に気をつけ実施してきたが規制もあったので行事については悩むことも多かった。このような状況の中でも職員と共に知恵を出し合い子ども達によりよい保育を提供できるようにしていきたい。</p>